

調査期間:2014年12月24日～2015年2月20日
相模川湘南地域協議会 記録:浜辺謙吉

カワラノギク 種取と枯枝清掃、河道整備工事

【概要】

- 昨年12月から本年1月にかけて、カワラノギクの種を4回採取しました。実施日は12月24日、27日、28日及び1月5日で、種の採取量は約7kgになりました。参加人員は延べ13名でした。種が未熟な状態では枝から離れ難いのですが、やがて離れやすく、少し触っただけで落ちるようになります。この状態の方が未熟な状態で採取するより容易なのですが、多少の風でも飛散してしまうので工夫と熟練が必要になります。
- 種を採取した後の枯れ枝の清掃作業を本年1月18日と2月15日に行いました。
- 神川橋下流左岸のカワラノギク圃場付近から下流の河道を約820m 掘削する整備工事が始まりました。この工事は右岸の浸食を防止するために、本年3月末まで実施される予定とのことです。
- 昨年末に寒川町によって圃場入口付近のゴミが清掃されましたが、その後現在まで特にゴミは捨てられていません。



2014年12月24日
圃場一面の種



2014年12月24日
ふわふわの種達



2014年12月24日
種を採取するメンバー



2014年12月24日
参加者の皆さん



2014年12月24日
採取した種



2015年2月15日
圃場と河道の様子



2015年2月15日
枯れ枝を取った後の圃場



2015年2月15日
参加者の皆さん